

六、事業主側

名 称 上田屋書籍店

事業主 長井庄一郎

資本金 約參万円

企業系統 ナシ

使用者者 十七名（男）

労働者側

事業參加人員（男）十三名

元 拠 裏面ヨリ日本出版労働組合東京支部

學識發生時 昭和五年十一月二十九日

其學識發生原因

古參、店負加藤正治ト女中某トノ私行上、干係ニテ客月廿九日解雇方ニ付懲戒セル。而テ店主ニ反感シ有ス。吉田研ニ外

十二名カ假議レ、十一月三十日下記様類書呈出セルニ因ル
六、要求事項並ニ其交渉状況

叙上、至過ニヨリ去月三十日夜店負等ハ寄宿舎ニ於テ対策假議、上別記（）ノ要求書（口頭ヲ即時要求書ニ変更）ヲ呈出入ト共ニ罷業決行ニ参加セルモ、ハ十三名ニニテ密カニ日本出版ト連絡レニユ一久及ヒラシ配布、結果シ國リツ、數次交渉ヲ重ヌルニ至レルカ次訛、如ク店負側ノ切崩委効、漸次脫退者相亞クニ至リ本月七日ニ至リ罷業代表者ハ店主ニ對レ謝罪、上要求全部ヲ取下ケ本件責任者トシテ吉田研ニカ退店ヲ申出テ他ノ者ハ復職方懲戒セルニヨリ店主側ニ於テ之ヲ了トレ右吉田ニ對レ手当金四十円及積立金百〇八円シ交付レ解決リ告クルニ至レリ

七、回答状況

叙上要求書呈出ニ対レ店主側ハ本月一日店主代表ニ対レ加藤